

がん対策情報センター

～目指す方向性～

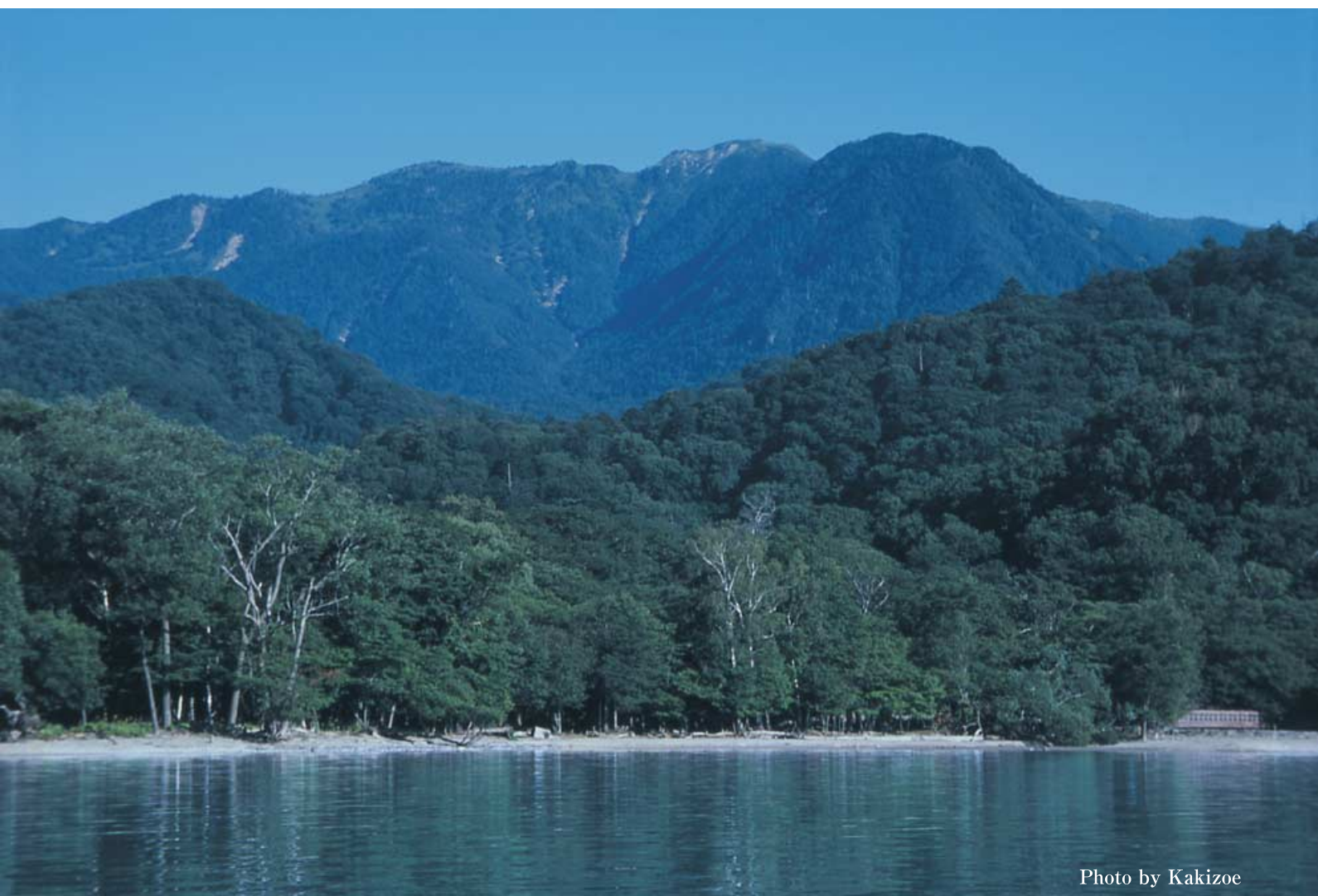


Photo by Kakizoe

がん対策情報センターは、厚生労働省が進めるがん対策に基づき設置されます。
『患者さんや家族のがん医療に対する不安等の解消』と『がん医療水準の向上・均てん化』を図るため、
がん情報提供ネットワークの中核的役割を果たし、がん対策基本法の成立を踏まえ、
我が国におけるがん医療の諸課題の解決に取り組めます。

厚生労働省
国立がんセンター

厚生労働省と密接に連携した わが国のがん対策の中核機関

- がん情報の提供
- がん統計の整備
- がん多施設共同臨床研究の支援

- がん診療の支援
- がん研修の実施

国立がんセンター
がん対策情報センター



情報 提供

がん情報サービス
ホームページ



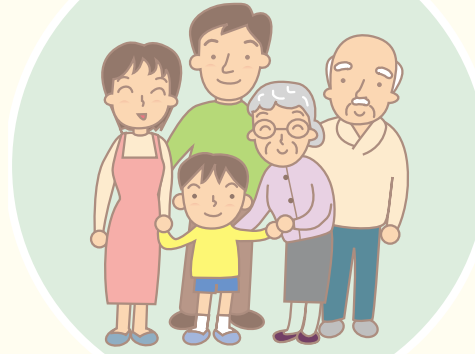
がんに関する
パンフレット



患者さん・ご家族・一般の方向け 情報提供の実施体制の充実

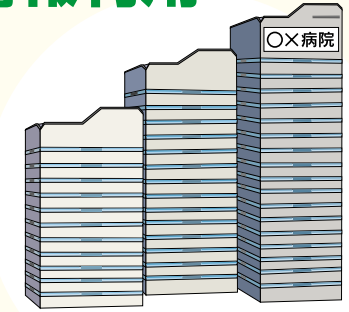
- がん情報提供体制を充実します。
- がん情報提供内容を強化・拡充します。
・がん相談Q&Aなど
- がん診療連携拠点病院情報を発信します。
・施設情報、医師情報、診療実績情報、
院内がん登録情報など
- 臨床研究に関する情報提供を強化します。
- 患者さん・ご家族・一般の方のご意見を伺い、
よりよいがん情報の発信を目指しています。

情報利用



患者さん・ご家族
一般の方

情報利用

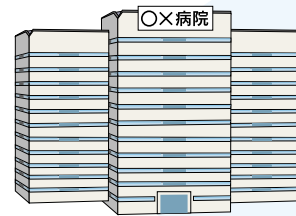


がん診療連携拠点病院
以外の医療機関

がん診療連携拠点病院に対する 支援実施体制の充実

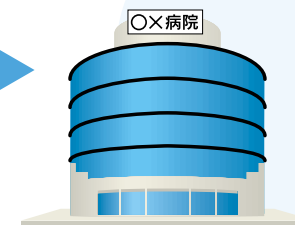
- 医療従事者向け情報提供体制を充実します。
・がん診療支援情報
(診療ガイドラインなどの情報提供)
・相談支援センター向け情報
- がん診療支援実施体制を整備します。
・病理診断・画像診断支援
・放射線治療品質管理支援
- がん研究・研修の支援体制を強化します。
・医療従事者向け研修、研究支援
- 多施設共同臨床研究の支援体制を強化します。
・わが国でがんの臨床研究を実施する際の研究者の支援
- がん登録の支援体制を強化します。
・がん登録実施支援、登録実務者研修

情報交換 支援



都道府県
がん診療連携
拠点病院
相談支援センター

連携支援



地域
がん診療連携
拠点病院
相談支援センター

※がん対策情報センターは平成18年10月から運営を開始し、各機能を順次整備・充実していきます。

国立がんセンターは、がん対策情報センターを設置し、がん対策に関連する様々な情報の効果的・効率的な収集、分析、発信などを行います。

国立がんセンター

中央病院

がんについての診断、治療、臨床研究のための高度で専門的な機能と設備を持っています。



東病院 臨床開発センター

中央病院と機能分担をはかり、密接に連携し、がん患者さんの診療と研究にあたっています。



がん対策情報センター

- 1 がん医療情報提供機能
- 2 がんサーベイランス機能
- 3 多施設共同臨床研究支援機能
- 4 がん診療支援機能
- 5 がん研究企画支援機能
- 6 情報システム管理機能



がん予防・検診研究センター

現下で最高の検診の実施、新しい検診手法の開発、予防因子究明のための疫学研究などの様々な検診と予防に関わる研究を行っています。



研究所

がんの克服を目指して、病院と密接に協力しながら、基礎から臨床に至る広範囲かつ高度な研究を推進しています。

運営局

病院、研究所など国立がんセンターの各部門の活動を事務的に支え、併せて国のがん対策の一環も担当しています。

1 がん医療情報提供機能

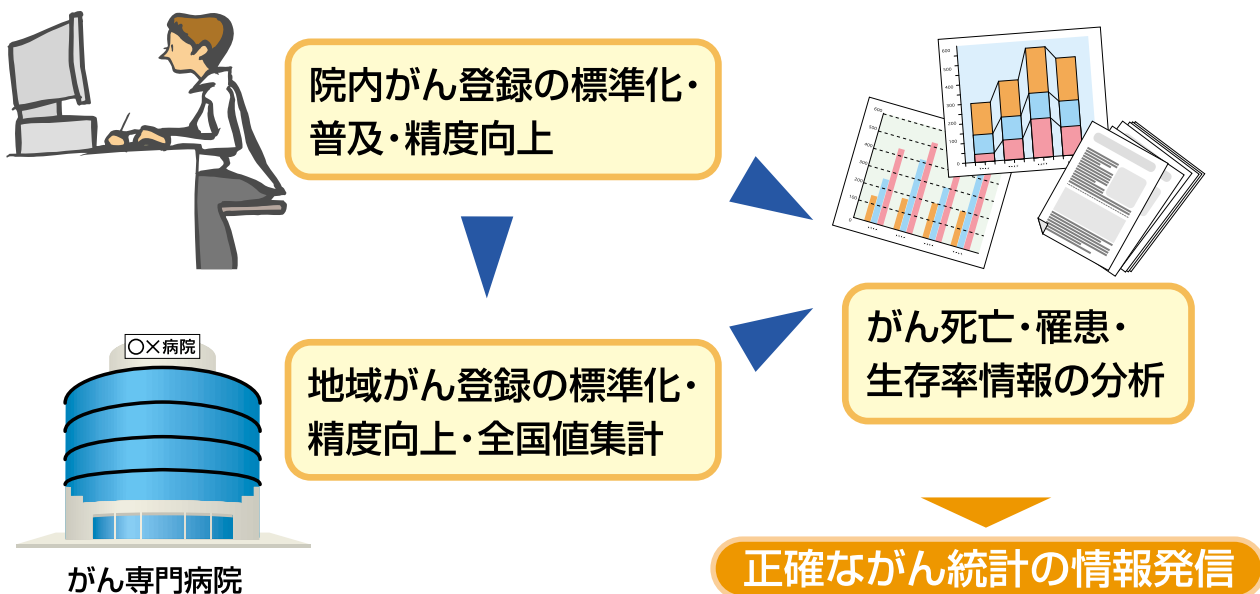
最新のがん情報を収集し、整理した内容を患者さん・ご家族・一般の方及び医療従事者に対して提供します。また、がん診療連携拠点病院などの診療内容などに関する情報を収集し、インターネット、パンフレットなどにより患者さんなどに提供します。

さらに、がんに関する一般的な相談内容をよく整理してデータベースとし、がん診療連携拠点病院の相談支援センターにおける相談業務の支援を行います。



2 がんサーベイランス機能

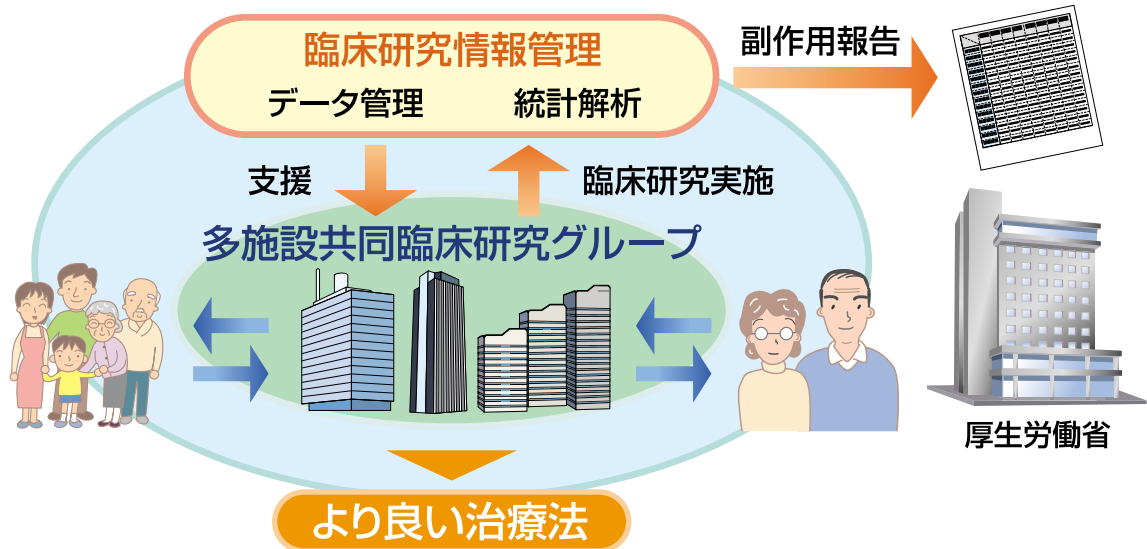
がん診療連携拠点病院において実施される院内がん登録および、各都道府県で実施されている地域がん登録を標準化し、がん対策情報センターにて収集、集計を行い、正確ながんの統計情報を算出し、全国に発信します。



3 多施設共同臨床研究支援機能

がん診療連携拠点病院および全国がん(成人病)センター協議会加盟施設などの「がん専門病院」からなる多施設共同臨床研究グループが行う臨床研究の支援を行います。

がん対策情報センターが研究グループのデータセンターとして、データ管理、統計解析、各種臨床研究情報の管理や副作用報告などを行い、新しいよりよい治療法や診断法の確立に貢献します。



4 がん診療支援機能

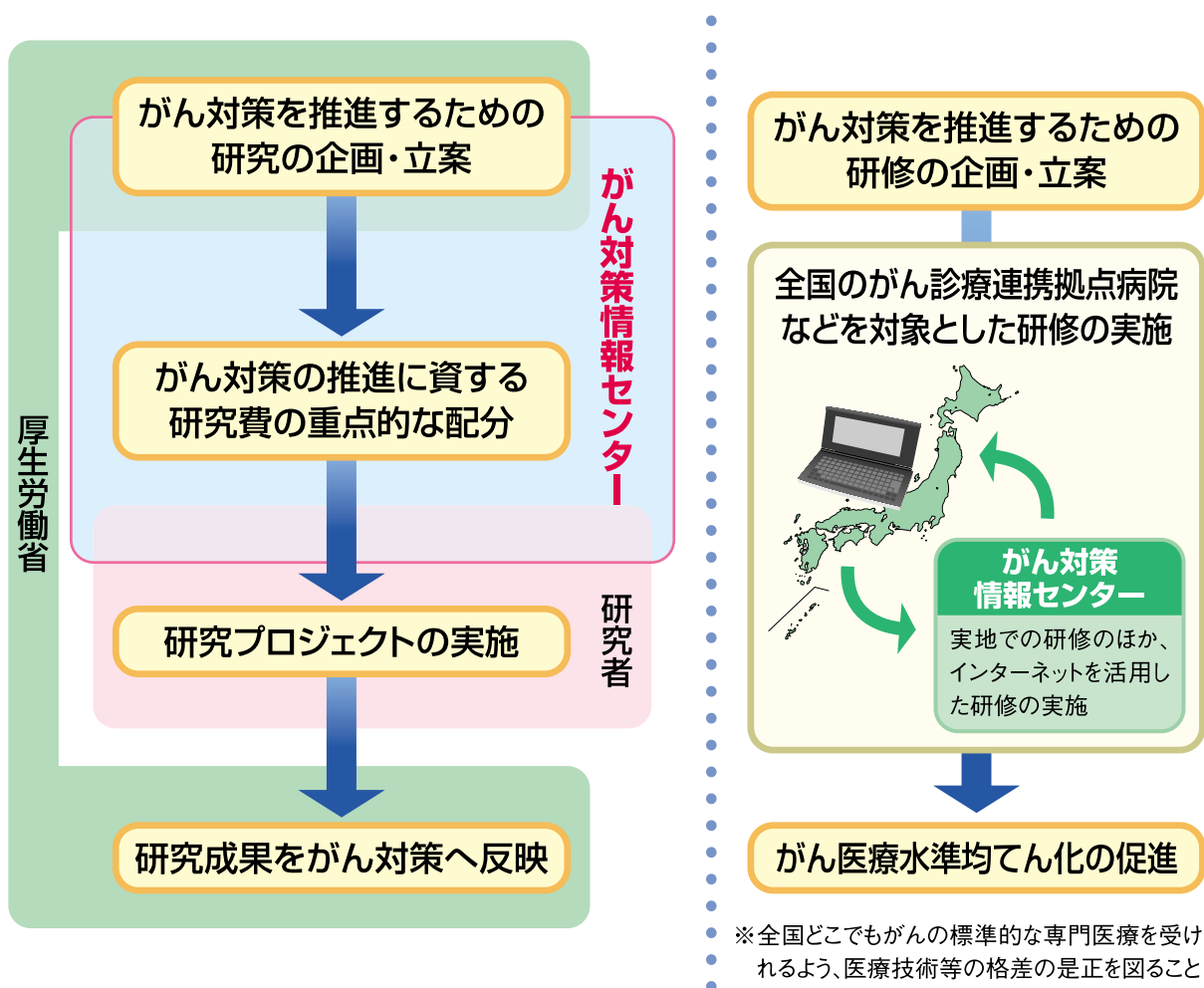
病理診断、画像診断に関し、がん専門病院から診断困難例に関する相談を受けて、国立がんセンター内外の専門家からなるネットワークがこれに対応します。がん対策情報センターはその中核拠点として、遠隔診断コンサルテーションシステムを運用管理します。また典型例画像、診断困難例画像を集めた画像リファレンス・データベースシステムを構築し、間接的な診療支援も行います。さらに、放射線治療の品質管理の支援を行います。



5 がん研究企画支援機能

がん関連の各種研究プロジェクトについて、研究の申請業務やそれらの進捗状況管理などを実施するとともに、厚生労働省との緊密な連携のもとに、がん対策を推進するための研究について企画・立案に参画します。さらに、その企画・立案に基づいた研究費の重点的な配分を実施します。

また、がん対策推進のための研修を企画・立案し、がん診療連携拠点病院などの医療従事者に対する研修を実施し、がん医療水準の均てん化を促進します。



6 情報システム管理機能

がん対策情報センターの5つの機能を実現するために、各情報システム、テレビ会議システム、ネットワークなどコンピュータシステムの管理・運用、障害対応、情報機器及び利用者管理などを効率的に行います。



国立がんセンター



築地キャンパス

中央病院
がん予防・検診研究センター
がん対策情報センター
研究所

柏キャンパス

東病院
(臨床開発センター)



〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1
TEL.03-3542-2511

(がん対策情報センター 担当窓口：内線5703)



〒277-8577 千葉県柏市柏の葉6-5-1
TEL.04-7133-1111

国立がんセンター <http://www.ncc.go.jp/jp/>
がん対策情報センター <http://www.ncc.go.jp/jp/cis/>
がん情報サービス <http://ganjoho.ncc.go.jp/>